



Ⅱ-13 部材発注書

部材発注書の役割

表Ⅱ-13-1

目的	部材仕入のため、原材料仕入先に部材の発注を行ないます。
出力対象	企画発注入力で部材情報を入力し、尚且つ色別に要数の入力のあった明細を随時出力。
出力順	仕入先(コード)、品番、原材料順
出力項目	商仕入先名、品番、SEQ、LOT、品名、原材料コード、規格、単価、納品先、発注日、納期、色柄、色名、発注数、金額、備考 原材料計…色

部材発注書 画面説明

印刷形式を選択

作業日付範囲指定

区分
転送区分：引当状況指定
製造区分：バルクかサンプル指定

仕入先指定
ブランド指定
大分類指定
アイテム指定
展示会指定
季節指定
原材料分類指定
品番指定
伝票 No 指定

印刷形式 原材料単位

部材納期

品番内訳を出力する
改頁調整する

出力項目
単価
金額
備考

区分
仕入先
ブランド
大分類
アイテム
展示会
季節
原材料分類
品番
発注No

クリア

全設定クリア

指定した抽出条件を全てクリア

仕入先

印刷(P)

終了(X)

操作上の注意

①項目移動について

項目移動は **Enter** キーまたはマウス操作で可能です。

項目により移動は矢印(**←** **→**)キーでも可能です。

②マスター表示機能

各マスター項目で **スペース** キー押下にてマスター参照が可能です。



操作方法

1. 印刷形式の指定

前回の表示内容を初期表示で引継ぎます。印刷形式は以下の2種類から指定可能です。

- ・品番単位
- ・原材料単位

印刷形式	原材料単位
部材納期	品番単位 原材料単位

2. ☒ 品番内訳を出力する

原材料単位指定のみ使用可能です。

発注書にその原材料を使用する品番の発注数や金額を表示します。

3. ☒ 改頁調整する

1つの原材料の明細が複数ページに分割されないよう、自動的に改ページを行います。

4. 出力項目の設定

部材仕入先に対して項目隠し(印字無し)を設定します。

チェックを外すと印字無しとなります。

※備考は品番単位指定のみ使用可能です。

出力項目
<input checked="" type="checkbox"/> 単価
<input checked="" type="checkbox"/> 金額
<input checked="" type="checkbox"/> 備考

5. 部材納期の指定

2018年5月1日の場合、18 05 01 または 2018 05 01 と入力可能です。

一日限定で出力したい場合は範囲指定の開始と終了を同日で指定します。

「部材納期」の文字をクリックし、表示されたカレンダーの年の前にチェックを入れ、日付を選択することも可能です。

カレンダーが開始のみ表示された場合は、左上の20の画像を押すと、終了のカレンダーも表示されます。

カレンダーを閉じるときは右上のXボタンを押します。

部材納期	20	<input checked="" type="checkbox"/> 2018 年 05 月 01 日 ~ <input checked="" type="checkbox"/> 2018 年 05 月 31 日	X			
開始	2018年05月01日	終了	2018年05月31日			
月	火	水	木	金	土	日
40	30	01	02	03	04	05
41	07	08	09	10	11	12
42	14	15	16	17	18	19
43	21	22	23	24	25	26
44	28	29	30	31	01	02
45	04	05	06	07	08	09

6. 区分の指定

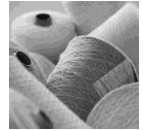
帳票に出力させたい区分にチェックを入れます。

[引当状況]:引当状況ごとに出力を分ける場合はチェックを入れます。

[製造区分]:チェックボックスにチェックを入れた区分のみ印刷対象とします。

区分	2018	区分指定
仕入先	クリア	仕掛状況 <input checked="" type="checkbox"/> 仕掛前 <input checked="" type="checkbox"/> 仕掛中 <input type="checkbox"/> 製造終了 <input type="checkbox"/> 生産中止
プラント	クリア	製造区分 <input checked="" type="checkbox"/> バルク <input checked="" type="checkbox"/> サンプル
大分類	クリア	
アイテム	クリア	
展示会	クリア	
季節	クリア	
原材料分類	クリア	
品番	クリア	
発注No	クリア	
全設定クリア		

生産管理システム



7. 仕入先、ブランド、伝票 No.などから出力する仕入明細の抽出条件を指定します。
 未入力の場合明細に存在する全ての項目を対象とします。
 それぞれの項目はタブ操作で、個別指定・範囲指定の切替えが可能です。

<個別指定>

全選択 ボタン
 リストの全行にチェックを入れます。
全解除 ボタン
 リストの全行のチェックをはずします。

<範囲指定>

<品番の場合の個別指定>

<品番の場合の範囲指定>








品番検索リスト



8. **全設定クリア**ボタン
抽出条件に設定した値を全てクリアにする場合は、このボタンを押します。
9. **出力**ボタン
帳票プレビュー画面を表示します。
10. **終了**ボタン
終了する場合は**終了**ボタンを押し、発注・仕入画面へ戻ります。

<画面出力>

画面上に出力した部材発注書の上段にある各種機能は以下のとおりです。

-  : 印刷ボタン。画面に表示されているリストを印刷します。
-  : レポートのエクスポート。リストを PDF や Excel ファイルとしてエクスポートします。
-  / 1  : ページの移動。最初や最後、前後や任意のページに移動できます。
-  : テキストの検索。リスト内の文字を検索します。
-  : 画面倍率の変更。から選択、または手入力で変更できます。
- **印刷設定**: 印刷設定。プリンタなどを設定します。
- **閉じる**: リストを閉じます。部材発注書画面に戻ります。